

第29回 長瀬町社会福祉大会・福祉バザー



福祉バザー・
企業協賛バザール
当日売上金額及び
寄付金収入
合計1,386,683円



▲中畝バザー部長より大澤社協会長へ売上金の贈呈

去る5月15日(日)、長瀬町中央公民館において福祉大会・バザーがおこなわれました。午後のバザーでは、開場を待つ長い列ができるほど多くのお客様にご来場いただき、またメイン会場以外でも子どもたちの元気な笑い声が飛びかい、盛会のうちに終わることができました。みなさまのご協力により、大きな成果をあげることができましたこと、あらためて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。(福祉大会発表者・受賞者紹介、売上金額内訳はP4にて掲載)

～ CONTENTS 【もくじ】～

○平成27年度事業報告・一般会計決算	2
○平成28年度事業計画・一般会計予算・社協会員加入のお願い	3
○第29回長瀬町社会福祉大会・福祉バザー報告 特集「バザー100人に聞きました！」	4～5
○社協役員・評議員の紹介	6
○赤十字ニュース	7
○夏休みボランティア体験募集	6～7
○けいじばん	8

編集・発行

〒369-1304

埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1021

長瀬町保健センター 2階

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

☎ 0494-66-1139 FAX 0494-66-3725

開所時間 8:30～17:15 土日曜・祝祭日はお休み

E-mail nshakyo2@mb.jnc.ne.jp

nshakyo3@mb.jnc.ne.jp

ふじのりゆたかな 福祉のまちづくり

平成27年度事業報告・一般会計決算

平成27年度事業につきましては、事業計画に基づき、住民参加による地域福祉活動の育成、在宅福祉サービスの推進を図るとともに、福祉のまちづくりを進めるため、福祉教育の推進、ボランティア活動の育成、当事者団体の活動支援、社協会員増強運動及び共同募金運動の推進による自主財源の確保等、住民福祉活動の推進と福祉サービスの充実に重点を置き、各種事業を実施しました。

第28回福祉バザーの開催
売上金 1,480,397円

委員会の開催

福祉基金運営委員会 年1回
福祉資金貸付運営委員会 年1回
心配ごと相談所運営委員会 年1回

ボランティアセンター運営委員会 年1回
地域福祉活動推進事業 年1回

敬老会の開催

出席者125名(高齢者)
老連女性部会視察研修旅行 参加者24名
手芸講習会 延参加者73名

高齢者趣味の発表会 参加者48名
老連スポーツレクリエーション大会 参加者161名

会務の運営
・理事会の開催 年3回
・評議員会の開催 年2回
・監事会の開催 年1回
・啓発・広報事業
・社協たより「しあわせ」の発行 年2回

日常生活用具貸与事業

高齢者参加者192名
利用者8名
車イス 利用者33名

煙感知器設置 14名
防火査察実施 74世帯

障がい児者福祉活動

第18回
福祉レクリエーション大会 参加者113名

ボランティアセンター活動事業

ボランティアコーディネートネットワーク設置
ボランティア活動保険加入 22団体
福祉協力校への助成金交付 町内小学校2ヶ所
ボランティア推進校への助成金交付 町内中学校
ボランティアパスポート制度の実施(町内小・中学校) 認定者数15名

福祉体験教室の開催

小学校6回
ボランティア連絡協議会の開催 年9回
ボランティア連絡協議会への助成金交付
ボランティアグループへの助成金交付 6団体

福祉教育ネットワーク会議の開催

参加者5名
ボランティア体験プログラム事業 6分野36メニュー775名
通年ボランティア講座 34メニュー604名

地域日常生活支え合い活動促進事業

全14回 218名
社協事業とボランティア活動の連携 12事業

在宅福祉サービス推進事業

給食サービス事業 延利用者397名
見守り事業(乳酸飲料配付) 延利用者522名

共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動の推進 募金実績額1,348,776円
歳末たすけあい運動募金の推進 募金実績額1,191,108円
共同募金配分金事業の実施 全6事業

歳末援護(見舞金贈呈)事業の実施

205名
歳末福祉事業の実施 全4事業

日常生活自立支援事業

福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと) 利用者数1名

福祉団体育成・援助事業

福祉団体への助成金交付3団体
顕彰事業
社会福祉功労者、協助人、寄付者への表彰状・感謝状の贈呈 16名

貸付事業

生活福祉資金貸付受託事業
福祉資金貸付事業 新規貸付10件

相談・援助事業

心配ごと相談所の開設 相談件数107件
結婚相談所の開設 相談件数10件

第5回パワースポットで婚活事業

参加者数39名

第5回婚活ラフティング&BBQパーティー事業

参加者数22名

第3回LOVEトレッキング婚活事業

参加者数35名

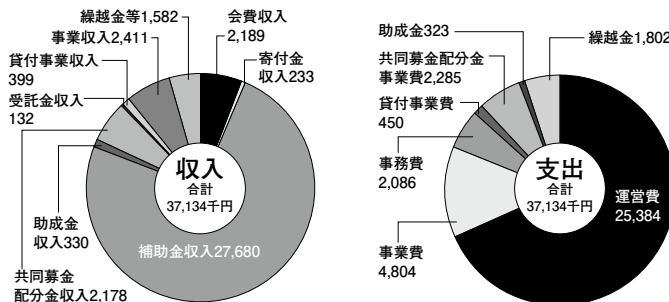
第10回ヴァレンティンパーティー事業

参加者数27名

その他の事業

社協会員増強運動 実績額 2,188,500円
日赤救済活動及び赤十字奉仕団事業の推進
法外援護事業
団体事務局運営育成援助活動

平成27年度一般会計決算(単位:千円)



事業方針

社会福祉協議会では、住民参加、住民主体の活動原則に基づき、地域の社会資源や特性を活かした「住民主体による福祉活動の推進」を図り、小地域での福祉コミュニティを形成することによって、誰もが安心していきいきと生活できる、思いやり、支えあいにあふれた、「福祉のまちづくり」の推進のために、次のような事業を重点として活動します。

会務の運営

理事会の開催
監事会の開催
評議員会の開催
専門委員会の開催
社協会員募集

連絡調整

ボランティア連絡協議会の開催
福祉教育ネットワーク会議開催
ふれあいいきいきサロン代表者会議開催

研修

役職員研修の実施
委員会委員研修の実施
専門員、生活支援員研修の実施
生活福祉資金（福祉資金）貸付制度研修の実施
心配ごと相談員及び結婚相談員研修の実施

啓発・広報事業

社協機関紙等の発行
第29回社会福祉大会・福祉バザーの開催

地域福祉活動推進事業

地域福祉活動の育成
高齢者福祉活動
敬老会の開催

地域歳末たすけあい運動募金の推進
歳末援護事業の実施
歳末福祉事業の実施

福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

福祉サービス利用援助事業の実施
専門員、生活支援員の設置
事業推進のための研修及び会議

福祉団体育成援助事業

福祉団体振興助成費補助金の交付
福祉団体事務局運営育成・援助活動

顕彰事業

福祉功労者、協助者、寄付者に対する顕彰

資金貸付事業

生活福祉資金貸付事業
福祉資金貸付事業

相談、援助事業

心配ごと相談事業
結婚相談所事業
心配ごと相談所運営委員会の開催

その他の事業

会員増強運動の推進
日赤社資募集、日赤救援活動、赤十字奉仕団活動支援
法外援護活動の実施
福祉団体事務局と育成、支援活動

高齢者いきいき活動支援事業
日常生活用具貸与事業の実施
一人暮らし高齢者世帯防火査察事業
友愛訪問活動の推進

障がい児・者福祉活動

障がい者向けスポーツレクリエーション活動の普及推進
第19回福祉レクリエーション大会の開催
障がい者福祉リーダー研修会及び交流会の実施
日常生活用具の貸与

在宅福祉サービス事業

一人暮らし高齢者給食サービス事業（配食・会食形式）
一人暮らし高齢者見守り事業（乳酸飲料配付）

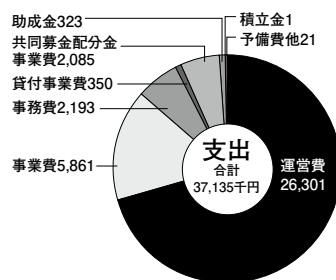
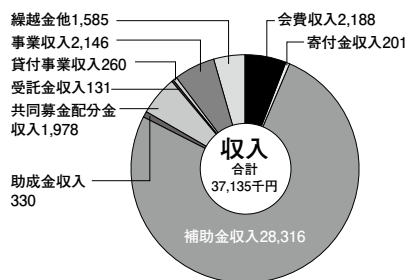
ボランティアセンター活動事業

ボランティアコーディネーターの設置
ボランティア情報紙の発行
ボランティア活動育成援助事業
ボランティアスクール開催事業
ボランティアセンター運営委員会開催
災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定

共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動の推進
一般募金配分金事業の実施

平成28年度一般会計予算（単位：千円）



平成28年度 社協会員加入のお願い

本年もみなさまのご理解ご支援をお願い申し上げます。

会費の納入方法・会員の種類

入会申込みについては、福祉委員（区長）さんを通じて、お願いしております。一般会費につきましては、区費等から一括して納めていただいているところもあります。

- 一般会員（年額1口 500円）地区内に居住する一般世帯
- 賛助会員（年額1口1,000円）役員、議員、学識経験者、その他趣旨に賛同していただける個人
- 特別会員（年額1口5,000円）事業所・事務所を有する法人 各種団体・篤志家

第29回 長瀬町社会福祉大会・福祉バザー報告

5月15日(日)、長瀬町中央公民館にて長瀬町社会福祉大会・福祉バザーが開催されました。午前の福祉大会では、福祉功労者への表彰や町内小中学生のスピーチと体験発表、午後には福祉バザーが盛大におこなわれました。発表者の皆さまやバザー品をお買い上げいただいたお客様、また事前準備から当日の運営まで多大なご協力をいただいた地域の皆さまに深く感謝申し上げます。



福祉バザー・企業協賛バザール協力品数・売上金のご報告

◎バザー協力品数 (行政区5,702点、企業等1,352点)	7,054点
◎バザー売上金額	1,225,231円
◎バザー寄付金収入	161,452円
◎合 計	1,386,683円

この売り上げは、地域におけるさまざまな福祉活動のために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

福祉大会発表者の紹介

・・・ ボランティア体験発表 ・・・

・・・・・・・ 作文朗読 ・・・・・・・



「老人ホームが
伝えたいこと」
長瀬中学校
3年生
新井 匠 さん



「元気でいてね」
長瀬第一小学校
6年生
阿左美芭玖 さん



○ 体験発表 ○
「介護の
ありのまま」
中野上区
浅見愛子 さん



「車いすバスケット」
長瀬第二小学校
6年生
熊木奎太 さん

○ ○ 福祉をめぐる5分間スピーチ ○ ○

受賞者の紹介

(敬称略)

●社会福祉功労者(表彰)

民生児童委員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方

大畠 博子(長瀬上区)

小林 正(大木小路区)

町田 吉男(杉郷区)

山本 令子(宮沢区)

高橋 一隆(岩田区)

福祉団体の役員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方

島田千代子(赤十字奉仕団・下宿区)

染野 昇一(身体障害者福祉会・小坂区)

持田 本治(遺族会・井戸下郷区)

社会福祉協議会の役員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方

小池 迪男(評議員・長瀬宝登山区)

●永年介護者(表彰)

在宅で、障がい児者、高齢者等の介護を献身的になされている方

・高齢者の介護

坂上 香(中野上区)

残ったバザー物品は…

バザーで売れ残った物品を保健センター2階にて販売しました。今年も多くのおみなさまにご協力をいただき、結果、66,865円の売り上げがあり、実行委員会よりご寄付いただきました。



●社会福祉活動協助者(感謝)

社会福祉活動に賛同し、多額の寄付をいただいた方

・寄付者

宮原美智子(原区)

・歳末たすけあい募金寄付者

天台宗埼玉教区第八部檀信徒会

(ときがわ町)

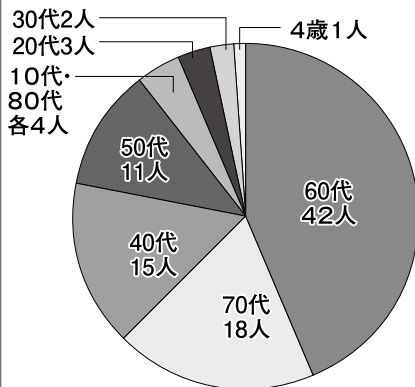
バザー 100人に聞きました!



毎年、バザーオープンの2時間以上前から多くのお客様にお並びいただいております。

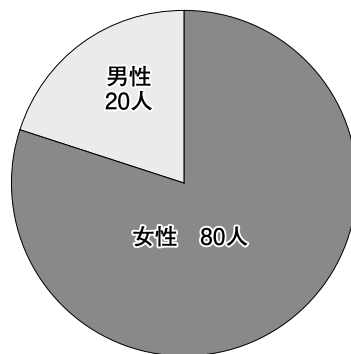
今年は、1番に並んでいただいたお客様より100名までの人に突撃インタビューをさせていただきました。

★ 問1 「年代」



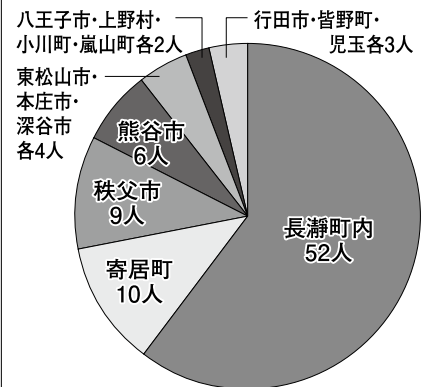
60代が全体の約半数!

★ 問2 「性別」



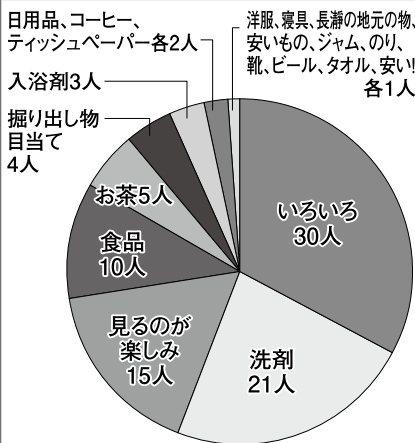
男性はおひとりで来られている人が多数いました。

★ 問3 「お住まいは？」



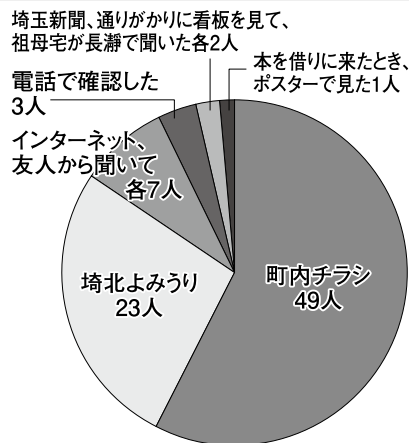
30番以内に並んでいる人中、28名が町外でした。
1番に並んだ方は八王子からのお客様でした。

★ 問4 「お目当ての商品」



「いろいろ」と「見るのが楽しみ」という人が半数近くでした。

★ 問5 「何で知ったか？」



『看板を見て』という人も…

★ 「その他」

- 毎年来ている …………… 9人
- 観光、遊びがてら寄った… 4人
- 5～6年来ている …………… 2人
- 最初から、安くして! …………… 1人
- 金額もいろいろで、種類が豊富で楽しみ …………… 1人
- 2年前に看板で見てから、毎年電話で問い合わせし、来ている …………… 1人

あわただしい中ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。
いただいたご意見を今後の事業に生かしていきたいと思います。

社会福祉協議会役員・評議員の紹介

(平成28年6月1日現在の理事・監事・評議員)

◆理事・監事

(敬称略)

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
理事	大澤 タキ江	行政関係者	理事	新井 和子	赤十字奉仕団
理事	平 健司	行政関係者	理事	小池 勉男	老人クラブ連合会
理事	福田 光宏	行政関係者	理事	板谷 定美	社会福祉施設代表
理事	村田 徹也	議会関係者	理事	野原 武夫	商 工 会
理事	宮崎 幸雄	区 長 会	理事	齊藤 敏行	人権擁護委員
理事	相馬 重喜	区 長 会	理事	新 舩 洋	ボランティア関係団体
理事	野村 國雄	区 長 会	監事	横山 信雄	民生児童委員協議会
理事	落合 正史	民生児童委員協議会	監事	柳 繁夫	長瀬町監査委員
理事	高田 槌一	障害者福祉団体			

◆評 議 員

(敬称略)

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
評議員	新井 利信	区 長 会	評議員	大野 作治	区 長 会
評議員	高木 大樹	区 長 会	評議員	大野 恒夫	区 長 会
評議員	濱田 繁	区 長 会	評議員	玉川 真	行政関係者
評議員	高橋 英夫	区 長 会	評議員	染野 光谷	議会関係者
評議員	戸田 敏夫	区 長 会	評議員	福島 崇文	公 民 館
評議員	野口 忠男	区 長 会	評議員	高田 幸好	社会福祉施設
評議員	加藤 正則	区 長 会	評議員	中畝 千恵子	民生児童委員協議会
評議員	飯島 幸昌	区 長 会	評議員	福島 吉三	老人クラブ連合会
評議員	新井 修	区 長 会	評議員	染野 巨志	老人クラブ連合会
評議員	高田 和秀	区 長 会	評議員	福島 増吉	障害者福祉団体
評議員	渡辺 強	区 長 会	評議員	染野 昇一	障害者福祉団体
評議員	林 一夫	区 長 会	評議員	堀口 町子	ボランティア関係団体
評議員	武井 哲夫	区 長 会	評議員	倉林 道男	医 師 会
評議員	野口 賢二	区 長 会	評議員	前田 千恵子	母子愛育会
評議員	清水 保宏	区 長 会	評議員	浅見 哲夫	小、中学校代表
評議員	新舩 勲	区 長 会	評議員	島田 征二	保護司代表
評議員	野原 治夫	区 長 会	評議員	佐藤 洋子	赤十字奉仕団
評議員	持田 勉	区 長 会	評議員	新井 孝太郎	青少年育成会
評議員	中村 兼明	区 長 会	評議員	中畝 友幸	遺 族 会

★ 昨 ★ 年 ★ の ★ 参 ★ 加 ★ 者 ★ 感 ★ 想 ★

来年も
参加したい！

今年は
どんな出会いが
あるかな？

自分の名前を
手話で
できた！

初めて抱っこした
赤ちゃん
かわいすぎる！

おばあちゃんに
「よくきたね！
ありがとう！」
て言われて
うれしかった♡

おとしよりに
おいしいうち
言ってもらえる
ように…



「ボランティアをしたい!」「ボランティアをたのみたい!」ボランティアに関することは、ボランティアセンター（社会福祉協議会内☎66-1139）までお気軽にお電話下さい。

FAX0494-66-3725 e-mail nshakyo4@mb.jnc.ne.jp (受付時間)平日8:30~17:15

+ 赤十字ニュース +

みなさまの温かいご支援、ありがとうございます。

平成28年熊本地震災害義援金・東日本大震災義援金報告

このたびの、熊本県熊本地方を震源とする一連の地震で被災された方、そのご家族の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

日本赤十字社埼玉県支部長瀬町分区分(町社会福祉協議会内)では、被災された方を支援するため、下記のとおり義援金の受け付けを開始しましたところ、多くのみなさまにご協力いただいております。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災地支援に役立たせていただきます。誠にありがとうございました。

なお、義援金の受付は、今後も下記のとおり継続いたします。皆様のあたたかいご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成28年熊本地震災害義援金・東日本大震災義援金

○義援金の受付窓口

受付場所・町社会福祉協議会(保健センター2階)

・役場健康福祉課

受付日時 平日午前8時30分～午後5時15分まで(祝日を除く)

※健康福祉課は、午後5時まで。

受付期限 平成29年3月31日金まで

※領収証の発行を希望される方は、職員までお声掛けください。

○募金箱設置場所

・町社会福祉協議会(保健センター2階)

・役場健康福祉課

・役場出納室(平成28年熊本地震災害義援金のみ)

受付日時 平日午前8時30分～午後5時15分まで(祝日を除く)

※健康福祉課・出納室は、午後5時まで。

※6月23日現在で、下記の義援金が寄せられております。

誠にありがとうございます。

・平成28年熊本地震災害義援金	行 政 区	70,000円
	企 業・団 体	58,021円
	個 人・匿 名	313,016円
	赤十字奉仕団	120,500円
	合 計	561,537円

平成28年熊本地震災害義援金のうち、日赤長瀬町分区分(社協窓口及び役場健康福祉課窓口扱いのもの)にお寄せいただいた個人・企業等で、本誌掲載のご了解をいただいた方のみをご紹介します。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。(敬称略・納入日順)

行 政 区	納 入 者		金 額
	岩田区		70,000円
企 業・団 体	納 入 者		金 額
	長瀬町老連カラオケ愛好会有志		10,538円
	(有)長瀬プリント		18,983円
	小坂布ぞうりクラブ		8,500円
	長瀬町議会		20,000円
個 人	納 入 者		金 額
	宮澤 修		100,000円
	新井友子		10,000円
	相馬重喜		10,000円
	南 昭		5,000円

・東日本大震災義援金	行 政 区	662,097円
	企 業・団 体	7,364,732円
	個 人・匿 名	2,818,932円
	赤十字奉仕団	1,432,144円
	合 計	12,277,905円

日赤社資募集 中間報告

5月は赤十字社員増強月間でした。今年度も、多くの皆様から多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。お預かりした社資は、日本赤十字社埼玉県支部を通じて、被災地支援などを行うための赤十字社の活動に役立たせていただきます。6月現在の募集状況を下記のとおりご報告申し上げます。

一般社資(行政区扱い)	(230円×2,457件)	565,110円
一般社資(奉仕団員扱い)※寄付金含む	(500円以上5,000円未満 148件)	221,000円
特別社資(奉仕団員扱い)※寄付金含む	(5,000円以上 82件)	605,000円
合 計		1,391,110円

夏休み

ボランティア体験

大募集!

昨年度
902人
参加



ボランティア活動が初めての人や参加する機会がなかった人が、ボランティア活動を始めのきっかけとなるよう、夏休み期間を利用してボランティア体験にチャレンジするプログラムです。

問い合わせ・申込み→長瀬町社会福祉協議会 担当 野口 ☎0494-66-1139

けいばん

たいせつなお知らせ!! 今年結婚70年・60年・50年にあたられるご夫婦へ

長瀬町では、敬老会にて結婚の記念の年にあたられるご夫婦へ賀状、記念品等を贈らせていただいております。その際、対象者の調査方法を、プライバシー及び個人情報保護のため、例年、ご本人の申告によるものとさせていただきます。

つきましては、下記に該当されるご夫婦は、婚姻年月日等をわかる範囲で結構ですので、各行政区の区長さんまで、ぜひ申告していただきますようお願いいたします。

※なお、敬老会当日にご欠席される場合でも、ご申告いただいても構いません。

また、個人慶事につきましては、後日、区長様を通じて敬老会案内状をお配りする予定です。

記 白金 婚(70年)・・・昭和21年4月～昭和22年3月までに結婚されたご夫婦
金剛石 婚(60年)・・・昭和31年4月～昭和32年3月までに結婚されたご夫婦
金 婚(50年)・・・昭和41年4月～昭和42年3月までに結婚されたご夫婦



ひとり親
(母子・父子)
家庭のみなさんへ



今年度も「夏休み親子ふれあいバス旅行」を計画しました。
詳細は下記のとおりです。みなさんご参加をお待ちしております。

夏休み親子ふれあいバス旅行

記 【期日】平成28年8月5日(金) 【場所】東京ディズニーシー
【会費】大人 4,000円 中人 3,000円 小人 2,000円
【申込期間】 7月4日(月)～7月13日(水) 土・日曜を除く8:30～17:15
【申込・問い合わせ】 長瀬町社会福祉協議会 ☎66-1139



◆ 心配ごと相談所 ◆ 頼れるよろず相談所 心配ごと相談所を開設しています

家庭内の悩みごと、人には話せずに困っていること、自分ひとりでは決められないことなど、誰に相談してよいかわからない「心配ごと」はありませんか。ひとりで悩まずに、なんでもご相談ください。心配ごとの解決に向けて経験豊かな相談員が、ゆっくりと話を聞き、いっしょに考え、アドバイスさせていただきます。相談は無料、相談内容の秘密は厳守いたしますので安心してご相談ください。

◎定例相談日 日 時 毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時
場 所 長瀬町保健センター2階

定例相談日には心配ごと相談員が皆様をお待ちしています。相談予約はいりませんので、どうぞお気軽においでください。

心配ごと相談所開設予定 13:30～16:00	
7月20日(水) 保健センター2階	11月16日(水) 保健センター2階
8月17日(水) 〃	12月21日(水) 〃
9月21日(水) 〃	1月18日(水) 〃
10月19日(水) 〃	2月15日(水) 〃

◎臨時相談 定例相談日以外でも随時相談をお受けします。(☎66-1139)

♡ ● ♡ ● ♡ ● ♡ ● ♡ 結 婚 相 談 所 ♡ ● ♡ ● ♡ ● ♡ ● ♡

長瀬町社協結婚相談所は、みなさまに安心してご相談いただけるよう、信頼と安心を第一とした婚活支援活動を行っています。



結婚相談所では結婚相談登録をいつでも受付けており、また主任結婚相談員による相談日を、ご相談される方のご都合を伺って相談日時を調整のうえ開設しています。登録される方は一度来所していただきお話を伺うことにしています。夜の時間帯でも対応できますので、お気軽にお申込みください。

◎相談員
小池房子氏、林 朝子氏

◎相談日 毎月第1火曜日
※ただし、完全予約制(土日祝日を除く)のため、お電話にてご予約ください(☎66-1139)

長瀬町の概況

平成28年6月1日現在

○人 □ 7,430人
○世 帯 数 2,895世帯
○65歳以上人口 2,576人
○高 齢 化 率 34.7%
○合計特殊出生率 1.08(最新データ:平成26年)

※高 齢 化 率…総人口に占める65才以上人口の割合
合計特殊出生率…各年代別女性の子どもの出生率を合計したもの。

人口を維持するには、この数値が2.08必要とされている。(平成26年全国1.42、埼玉県1.31)



社協だより56号が無事発行できましたこと、皆さまに感謝申し上げます。新年度事業もスタートし、今年も福祉大会・バザーの開催にあっても、皆さまのご協力により事業を終えることができました。本当にありがとうございました。お忙しい中でも、いろいろな形でサポートをいただけたことが何よりうれしいことであり、それを原動力に事業の中で出た様々な課題を一つ一つ乗り越えて行けるように努力していきます。

編集後記

(坂)